

『心房細動に出会った時に知っておきたいこと』

動悸や胸の痛み、ふらつきや全身のだるさを感じてはいませんか？心房細動は最も頻度の高い不整脈で、年齢とともに発生頻度が増加し、現在日本では約100万人の患者がいます。(日本循環器学会調べ)

心房細動は脳梗塞・認知症・心不全を高率に併発する怖い不整脈で、脳梗塞の約30%は心房細動が原因といわれています。特に心房細動が原因の脳梗塞は発症すると予後が大変悪く、いかに脳梗塞を予防するかが重要になります。

今回の講演では、心房細動がどのような病気なのか、その病態・診断・治療方法など、心房細動に出会ったときに知っておきたいことを当院 循環器内科 講師 五関善成医師が分かり易く解説します。

皆様のご参加をお待ちしています。

■日 時：平成27年7月17日（金）
開場 17:00
開演 17:30～
閉演 18:30（予定）

■会 場：東京医科大学病院
本館6階 臨床講堂
（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）

■入 場 料：無 料

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111(代)

※尚、座席数に限りがございます（320席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

主催：東京医科大学病院

共催：東京医科大学

生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東 京 医 専

